



RTO 91109 / CRICOS course code 086290G

(Teaching English to Speakers of Other Language)

英語教師を職業としたい方に最適なコース！



TESOL (Teaching English to Speakers of Other Language) は、世界レベルで承認されている英語教授法資格のことを言います。教える対象は **13歳以上の成人**となります。グローバル化が進む中で、英語の需要は日々高まっています。現在、日本でも文部科学省を中心に英語教育の見直しがされているため、幼児教育から高等教育まで様々なレベルにおいて、優秀な英語教師の需要が高まっています。

これから英語指導者の需要がさらに高まるとともに、ますます役立つ資格になってくるはずです。もちろん履歴書にも書いていただける資格です。日本では民間の英会話教室の教師、塾講師、その他にも将来、ご自宅で英語教室を開業されたいという方にもオススメの資格です。また、すでに教職免許をお持ちの方にはさらにプラスになる資格です。日本の教育法とは全く違ったアプローチ方法（コミュニカティブ指導法）を学ぶことができるので、視野もさらに広がり、非常に役に立つ資格です。

どのように英語を教えるかを学ぶだけでなく、ご自身の英語力を伸ばしたり、英語でのプレゼン能力を高められるコースとなりますので、いろいろな可能性の広がる資格です。

日本で英語を教えるだけでなく、海外の教育機関で活躍している卒業生もいます。

公認資格

- **VETAB (Vocational Education and Training Accreditation Board)**
オーストラリア政府職業訓練専門学校認定委員会認知
オーストラリアの正式な英語教師資格として認められています。

エントリーレベル

- ケンブリッジ英検 FCE グレード A または B
- TOEIC 650
(電話インタビューが必要な場合がございます)

ポイント

- **コミュニカティブ指導法**に焦点を当てた学習
- 実際の英語を学ぶ学生に向けた貴重な**実習経験**
- 事前の**指導経験は問いません**

コースで得られるもの

- 効果的な**指導計画 (レessonプラン)**の作成とその実践
- 成人への英語指導のための**実用的な技能**
- 教室内での**自信・モチベーションの高め方**
- **クラスコントロール**技術と言語認識の向上
- **言語分析**のための土台
- **オーストラリア政府認定**の資格

前半の 4 週間

<TESOL 指導理論 と 言語分析>

- 指導計画と評価
- 教室で使用する教材の評価と作成
- 英語教室の運営
- **異なる学習スタイル**および学習動機**の理解**
- 担当のトレーナーからの**英語指導 (英語力の向上)**
- 話し方・書き方・読み方・聞き方・文法・発音・言語・機能と形式の指導

後半の 4 週間

<指導学習>

- 高い資格を有するトレーナーの指導の下での **8 回の指導実践 (45 分レッスン)**
- トレーナーと共に指導計画を立て、適切な指導準備の仕方を学習



TIMETABLE 2016年10月現在

Certificate IV in TESOL – 8 weeks

Module 1: Methodology (week 1 – week 4)		Module 2 : Teaching Practice (week 5 – week 8)	
	Monday – Friday		Monday - Friday
8:15am – 9:45am	Language Lesson 1	1:30pm –4:00pm	Teaching Practice
10:00am – 11:30pm	Language Lesson 2 & Methodology Session 1	4:00pm –5:00pm	Feedback on lessons
11:45am – 1:45pm	Methodology Session 2	5:00pm – 7:00pm	Discussion & questions about lesson, peer teaching, preparation, & assignment

Methodology Overview

Over the four weeks of Module 1 each week will follow the same pattern, but cover different material.

Mondays	Tuesdays	Wednesdays	Thursdays	Fridays
Classroom management	Skills	Language analysis	Teaching language	Lesson shapes & lesson planning

Online Component



卒業生の声

私は将来英語の教師を目指しているので、TESOL の資格を取ることが自分の成長に繋がると思い受講を決意しました。メソッドを勉強する最初の4週間では、実習の4週間に必要な知識や自信などを身につけました。月曜日から木曜日の午前中は普通に英語の授業を受けて英語力を伸ばすことができるだけでなく、午後からその授業がどのように構成されているか、などをみんなで話し合い、知識を得ることができます。

毎週金曜日はみんなで授業を作り、それを実際にみんなの前で発表します。そこで人前で英語を話すことに慣れることができました。実習の4週間では、実際に英語を母国語としない人達へ英語の授業をします。最大18人クラス、全員が外国人生徒なので、緊張する要素はたくさんありますが、その分やりがいがあります。

授業後には必ず、何が良かったか、改善点は何かなどを話し合います。最後には経験豊富な先生のアドバイスをもらい、次の授業に生かすことができます。自分の授業の後に、『今日学習した単語はわすれられないよ。ありがとう。』と生徒に言われたことが最高に嬉しかったのを覚えています。努力や工夫が実を結ぶ喜びを味わうことができました。また、友達同士で協力しなければ8週間を乗り切ることはできません。アドバイスや助言をくれる最高の友達にIHで出会うことができました。

実際生徒に授業し、みんなで切磋琢磨しながら過ごした8週間は私にとってとても貴重な財産となりました。この経験を糧にして、将来理想の先生になることができると確信しています。

From Takuro. I

英語教師を目指す私にとって、このTESOLでの経験は自分の英語教師としての幅を広げてくれました。

理論を学ぶクラスでは、日本にいるとき知らなかった英語教授法をたくさん学ぶことができ、「このような教え方もあるのか」と毎日刺激を受けながら勉強に励んでいました。そして、何よりも自分を成長させてくれたのは、後半の教育実習です。日本での教育実習は日本人の生徒に教えます。そこでは授業中に日本語を使っても通じます。しかしこのTESOLの教育実習では、ヨーロッパ・南アメリカ・アジアなど世界中のあらゆる国籍を持った生徒がクラスにいます。そのような中で、英語だけを使って英語を教えた経験は、日本でも大いに生きてくるはずです。授業を準備したり課題をこなしたりと、とても忙しい日々でしたが、周りのクラスメイト、また生徒から元気をもらったりして、とても充実した実り多い留学ができたと思います。

最後に、一番嬉しかったことは、放課後生徒が私のところに寄って来て、「じゅんの授業すごいわかりやすい。また早く受けたいから、次の授業はいつか教えて？」と言ってくれたことです。ここで学んだことや経験を生かし、日本の英語教育を担っていくものの一員としてこれからも努力していきたいと思います。

From Jun. S

トレーナーの実際の経験なども交えて指導していただいたので、とても役に立ちました。先生方はみな大変親切で温かく、心強かったです。どの授業も非常にわかりやすく、授業を苦痛に感じるものが全くありませんでした。何よりも毎日の授業が楽しみだったことは大変素晴らしいことだと思います。General English のクラスも Methodology を織り交ぜた授業構成になっていたのも、とても合理的だと思いました。また、個人的なことではありますが、Paula との出会いが私自身に大きな変化を与えてくれました。彼女の教育姿勢、人柄すべてに感銘を受けました。私もいつか彼女のような教育者になりたいと思いました。指導実習は、はじめは不安でしたが何度か経験していくうちに教える楽しさを学ぶことができました。まだまだ実際に指導するには経験不足ですが、大変貴重な体験ができたと思います。何よりも、生徒のバックグラウンド（国籍）が多様多様だったので、偏った考え方に陥らず、常に驚きと発見がありました。語学力を上げたいという思いでコースを取得したのですが、この指導実習を通して英語を教えたいと強く思うようになりました。レベルの違うクラスの雰囲気を理解して、そのクラスにマッチした指導方法を探究しなければいけないことを学びました。

From Tomomi.Y

